

博士前期課程(修士) / 健康看護学領域 / 看護管理学分野
科目コード:270008

災害実践看護学実習 Practicum : Disaster Nursing Practice and Science

担当教員	木田亮平				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	実習
必修・選択	選択	時間数	60		
該当ディプロマポリシー	(1)	(2)	◎	(3)	○
Keywords	災害実践看護、災害支援、災害時看護提供体制				
学習目的・目標	《学修目的》 災害時の看護提供体制における現状と課題、地域のニーズや課題の背景についてフィールドワークを通して理解し、課題の解決策や今後の災害看護学の在り方を考究する。 《学修目標》 1. 災害看護実践における課題および背景、地域のニーズを調査し、分析する。 2. 課題に対する臨臨床的・研究的解決方略や今後の災害看護学の在り方や方向性を考究する。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	ガイダンス 実習の目的と進め方				木田
2～15	実習計画立案 (1) 課題の明確化 (2) 実習場所の設定 (3) 実習方法の検討			討議	木田
15～25	臨地でのフィールドワーク(2～3日間程度) 1日目 実習計画の調整 2～3日目 自身で立案した実習計画に基づきフィールドワークを行う			実習	木田
25～30	実習成果の統合 (1) フィールドワークで得られた情報の整理と文献検討 (2) 発表準備 (3) 実習成果の発表とディスカッション			プレゼン・討議	木田
教科書	なし				
参考図書等	適宜提示する				
評価指標	実習計画立案(20%)、実習の参加状況(40%)、プレゼンテーションおよびレポート内容(40%)から評価				
関連科目	災害実践看護学特論、災害実践看護学演習				
教員から学生へのメッセージ	実際に現地の様子を見て、将来の災害看護学のあり方や方向性について自由な発想で考究しましょう。				